

| 第126回不正対策研究部会 | |
|------------------------------|--|
| 開催 | 平成28年12月21日（金）午後1時～午後3時 PCSA会議室にて |
| 出席人数 | 正部員12名、日遊協参加者1名、同友会参加者1名、余暇進参加者1名、 機構参加者1名、メーカー参加者1名、オブザーバー1名、合計18名 |
| 出席者リスト | リーダー |
| | 松本 浩 株式会社ヒカリシステム |
| | サブリーダー |
| | 市川 忍 株式会社ダイナム |
| | 正部員 |
| | 倉沢 隆志 株式会社ニラク |
| | 寺島 宗幸 株式会社ニラク |
| | 松尾 武 夢コーポレーション株式会社 |
| | 梅野 唯行 株式会社合田観光商事 |
| | 藤 栄一郎 株式会社キョウサン |
| | 上野 誠 株式会社ヒカリシステム |
| | 渡邊 雅也 株式会社アメニティーズ（アメニティーズ） |
| | 柏 信吾 株式会社パンドラ（アメニティーズ） |
| | 徳永 正宣 株式会社チアエンタープライズ |
| | 山本 謙 株式会社三永 |
| | 一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協） 参加者 |
| | 1名 株式会社マルハン |
| | 一般社団法人日本遊技産業経営者同友会（同友会） 参加者 |
| | 1名 株式会社エムズ・ユー |
| | 一般社団法人余暇環境整備推進協議会（余暇進） 参加者 |
| | 田中 弘 様 余暇環境整備推進協議会 |
| | 一般社団法人遊技産業健全化推進機構（機構） 参加者 |
| | 伊勢崎 清 様 一般社団法人遊技産業健全化推進機構 |
| 遊技機メーカー 参加者 | |
| 大庭 義樹 様 株式会社ユニバーサルエンターテインメント | |
| 討議事項 | 1）一般社団法人遊技産業健全化推進機構 不正改造事案説明会 報告 |
| | 機構伊勢崎清理事より12月8日に開催された不正改造事案説明会の内容として |
| | 「遠隔操作の真実」「過去の不正事案の手口とその変遷」「最近の不正改造事案」 |
| | 「心配するホールの現場」「最近の不正改造の手口」について説明いただいた。 |

| | |
|------|---|
| 討議事項 | 2) ゴト被害アンケート11月について |
| | アンケート回答9社。電波波、セル、クレマンゴト、持ち込み、釘曲げ、磁石 |
| | ゴトなどで、被害件数96件、被害額¥906,116-、警察への通報回数が6件、 |
| | 被害届申請が3件、被害届受理が1件となっている。原因不明の誤差玉メダルの |
| | 原因推測、持ち込みグループの情報などを交換した。 |
| | 3) 株式会社ユニバーサルエンターテインメント 報告 |
| | 株式会社ユニバーサルエンターテインメントの大庭義樹室長よりワンベット |
| | ボタンの動作不良に関する注意喚起、対応方法などを説明された。部品交換 |
| | 時のチェック項目などの情報も提供いただいた。 |
| | |
| 次回開催 | 不正対策研究部会・不正対策勉強会 |
| | 平成29年1月20日（金） |
| | 午後1時～5時 |
| | PCSA会議室にて |
| | |
| | |